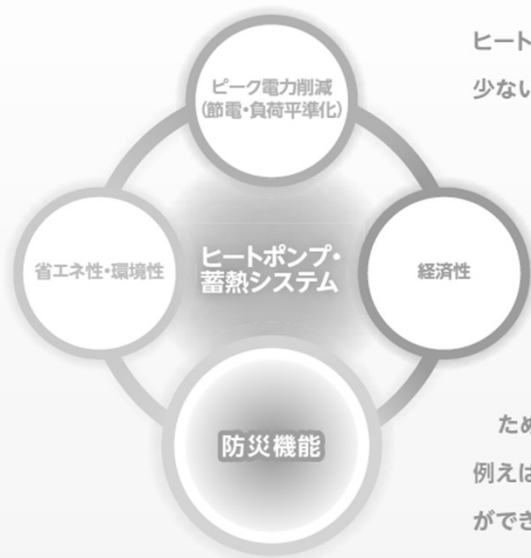


一般財団法人 ヒートポンプ・蓄熱センター

「蓄える」という視点で、 エネルギーの明日を考える。

ヒートポンプ・蓄熱システムは、再生可能エネルギーである空気熱などを活用し、電力需要の少ない夜間に水や氷に熱を蓄え、昼間の空調などに使うシステム。ピーク電力削減と省エネルギー、CO₂排出量削減を同時に達成できるシステムです。



ヒートポンプ・蓄熱システムの最大の特長は、大幅なピーク電力削減です。少ないエネルギーで、より大きな熱エネルギーを生み出すヒートポンプ技術を組み込んだ機器は、蓄熱の機能と合わせて利用することで、その技術的な優位性を一層引き出せます。エネルギー使用量を極力抑えながら、快適な環境を生み出すことができ、従来に比べ二酸化炭素(CO₂)排出量を低減するなど、地球温暖化防止などの環境面に大きく貢献します。もちろん、経済性にも優れています。一方、東日本大震災をはじめ、自然災害など様々なリスクに対応するため、ヒートポンプ・蓄熱システムの防災機能に注目が集まっています。例えば、蓄熱槽の水は、災害時に生活用水、消防用水として活用ことができ、各地で先進的な取り組みも始まっています。

連絡先



財団法人
HPTCJ 法人

ヒートポンプ・蓄熱センター

一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センターは、「ヒートポンプ」と「蓄熱」のナショナルセンターとしてヒートポンプ・蓄熱システムの普及促進と技術向上に向けた事業などを積極的に展開している団体です。

一般財団法人 ヒートポンプ・蓄熱センター
〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町
1丁目28番5号ヒューリック蛸殻町ビル6階
TEL: 03-5643-2402 FAX: 03-5641-4501
担当者 業務部 浅井
e-mail: asai.takayuki@hptcj.or.jp
http://www.hptcj.or.jp